

教育研究評議会議事録

平成26年 5月14日（水）
15時37分から17時40分まで
事務局第1会議室

議事

I 教育研究評議会議事録（4月9日開催）の確認

II 協議事項

- 1 山形大学名誉教授の称号授与について
- 2 国立大学法人山形大学職務発明規程等の一部改正について
- 3 国立大学法人山形大学学術指導取扱規程の制定について

III 報告事項

- 1 山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室要項等の制定について
- 2 国立大学法人山形大学の機能強化等に関するタスクフォースの設置について
- 3 平成26年度科学研究費補助金応募内定状況について
- 4 人件費の在り方に関する検討チームの設置について
- 5 平成26年度入試対策の進め方について
- 6 知的財産本部の構成員について

IV その他

出席者

議長	小山清人	(学 長)			
理事	深尾 彰	安田弘法	大場好弘	阿部宏慈	萩原 均
評議員	北川忠明	元木幸一	(人文学部)		
	須賀一好	佐々木正彦	(地域教育文化学部)		
	玉手英利	鶴浦 啓	(理学部)		
	山下英俊	上野義之	(医学部)		
	飯塚 博	森 秀晴	(工学部)		
	西澤 隆	夏賀元康	(農学部)		
	久保田功	(附属病院長)			
	渡邊洋一	(基盤教育院長)			
監 事	斎藤亮一	山下 貴			

列席者	総務部長	企画部長	財務部長	施設部長	教育・学生支援部長
	EM部長	小白川キャンパス事務部長	工学部事務部長		
	医学部事務部長	医学部事務部副部長			
	総務課長	人事課長	労務課長	財務課長	
	人文学部事務長	地域教育文化学部事務長	理学部事務長		
	農学部事務長				

I 教育研究評議会議事録（4月9日開催）の確認

平成26年4月9日(木)開催の教育研究評議会議事録が確認された。

II 協議事項

1 山形大学名誉教授の称号授与について

小山学長から、本件について、資料1のとおり各部局から合計16人の推薦があり、その中で被推薦者が本学に教授として20年以上勤務し、教育上又は学術上の功績があった者（山形大学名誉教授称号授与規程第2条第1号該当者）が14人、学長として功労のあった者（山形大学名誉教授称号授与規程第2条第2号該当者）が1人、理事経験者で、本学在籍10年以上の者（山形大学名誉教授称号授与規程第2条第3号該当者）が1人である旨説明があった。

次いで、小山学長及び各推薦部局長から、各人の推薦理由等について資料1に基づき説明の後、小山学長から、第2条第1号、2号及び3号該当者16人を一括承認願いたい旨及び議決条件について説明の後、採決の結果、全会一致で了承された。

なお、当該資料については、個人的な情報が含まれるため非公表とし、審議後回収された。

2 国立大学法人山形大学職務発明規程等の一部改正について

大場理事から、本件については、職務発明等の認定及び権利の承継に関する適正化を図るため、知的財産に関連する規程を見直したことに伴う所要の改正を行うものであり、3月開催の本会議で各学部を持ち帰り検討いただき、資料2-1のとおり意見を提出いただいたものである旨説明があった。

次いで大場理事から、各学部の意見・要望等への対応について説明があり、改正案としては原案のとおりとした旨、資料2-1及び2-2に基づき説明があった。

引き続き、概ね次のような意見交換があった。

- ・各学部への意見・要望等に対する回答は書面で行うのか。(森評議員)
- ・書面により行う。(大場理事)
- ・過半数代表者が決まっていないが、過半数代表者は何をするのか。また、その過半数を代表する者の会での審議によっては、本改正案の変更もあり得るのか。(飯塚工学部長)
- ・本会了承後に改正内容について説明した上で、審議願い書面による同意を得る予定である。審議の結果によっては修正の可能性もある。民主的に進めていきたいと思っている。(大場理事)

次いで、小山学長から、本件について諮られた結果、原案のとおり了承された。

なお、本件については、5月19日開催の経営協議会において報告することとなった。

3 国立大学法人山形大学学術指導取扱規程の制定について

大場理事から、本件については、本学以外の者から委託を受け、本学の職員がその教育、研究及び技術上の専門的知識に基づいて指導助言を大学の職務として行う場合の取扱いに関して規程を設けるものである旨、資料3に基づき説明があった。

引き続き、概ね次のような意見交換があった。

- ・規程制定に至ったバックグラウンドはなにか。規定がなくて不具合はあるのか。また、すべてに適用するのか。大学の敷居が高くなるのではないか。(夏賀評議員)
- ・共同研究等に発展するようなものについて、収入増につながるような大学の枠組みを検討したものである。また、全てを対象とするのではなく、企業からの依頼によるものや、相手方の同意を得た場合に適用する。(小山学長)
- ・新たに研究費を作る方法として、相手方と協定を結んで実施するものである。(大場理事)
- ・兼業と大学職務のすみわけはどうなるのか。(飯塚工学部長)
- ・兼業の場合は、職務外として本人の収入になるが、企業の同意のもとで本規定を適用すれば大学の業務として大学の収入となる。(大場理事)
- ・区分が難しいと事務的に煩雑になるので具体的な事例を示してほしい。

(西澤農学部長)

- ・以前は助言・指導に応じた経費として寄付金で受け入れていたが、企業としては学術指導の委託として経費を負担したい意向があり、取扱いの定めを希望している状況がある。(森評議員)
- ・学術指導を特別なものにするのか。誰が認定するのか。(鵜浦評議員)
- ・規程の中の定義をしっかりと位置づけてほしい。大学職務としての定義は難しいのではないか。(山下医学部長)
- ・対象とする職務の定義を明確にしてほしい。(渡邊基盤教育院長)

次いで、小山学長から、意見が種々出されたので、一旦取り下げ、6月開催の本会議であらためて協議することが確認された。

III 報告事項

1 山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室要項等の制定について

小山学長から、本件については、重粒子線による最先端がん治療施設の設置準備を行うための山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室等を引き続き設置することについて必要な事項を定めたものである旨、資料4に基づき報告があった。

2 国立大学法人山形大学の機能強化等に関するタスクフォースの設置について

深尾理事から、本件については、国立大学改革プランやミッションの再定義等を踏まえ、社会の変化に対応できる教育研究組織づくり等が求められていることを受けて、本学の一層の機能強化を図り、大学改革に取り組んでいくために、役員会の下にタスクフォースを設置して検討するものである旨、資料5に基づき報告があった。

また、タスクフォースの開催については、月1回とし、本会の開催日に合わせて開催することとしたい旨付言があった。

3 平成26年度科学研究費補助金応募内定状況について

深尾理事から、平成26年度科学研究費補助金応募内定状況について、資料6に基づき報告があった。

4 人件費の在り方に関する検討チームの設置について

萩原理事から、本件については、人件費の在り方について抜本的な検討を行い、中長期的な財政計画の策定に資するため、役員会の下に検討チームを設置するものである旨、資料7に基づき報告があった。

引き続き、概ね次のような意見交換があった。

- ・財務的な観点以外に検討はしないのか。人事の基本を踏まえた検討はしないのか。(玉手理学部長)
- ・今回は財務的観点からの検討としたい。(萩原理事)
- ・お金面だけで進められては困る。(飯塚工学部長)
- ・混合給与は検討されるのか。(山下医学部長)
- ・検討する予定である。(萩原理事)
- ・いつまでに検討結果を出すのか。(北川人文学部長)
- ・ある程度まとまった段階で本会にも報告した上で全体的な検討を進めることとし、27年度予算の作成に間に合うようにしたい。(小山学長)

5 平成26年度入試対策の進め方について

大場理事から、前年度の入試対策の結果を踏まえ、本年度も別添の方針により入試対策を進める旨、資料8に基づき報告があった。

ついで、西澤農学部長から、入学生を多く確保している私立大学などを調査いただき、入試のノウハウを教えていただきたい旨要望があった。

6 知的財産本部の構成員について

大場理事から、平成26年度の知的財産本部構成員について、資料9に基づき報告があった。

IV その他

1 平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」の申請について

安田理事から、平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」の申請について、参考資料に基づき説明があった。

2 平成26年度「大学教育再生加速プログラム」の申請について

安田理事から、平成26年度「大学教育再生加速プログラム」の申請について、参考資料に基づき説明があった。

3 次回開催日について

次回は、平成26年6月11日（水）に開催することになった。

配付資料

- 資料1 名誉教授被推薦者名簿 ※審議終了後回収
- 資料2-1 国立大学法人山形大学職務発明規程の一部改正について各部局からの意見
- 資料2-2 国立大学法人山形大学職務発明規程等の一部改正について
- 資料3 国立大学法人山形大学学術指導取扱規程の制定について
- 資料4 山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室要項等の制定について
- 資料4-1 山形大学重粒子線がん治療施設設置準備室要項
- 資料4-2 山形大学重粒子線がん治療施設設置推進協議会要項
- 資料5 国立大学法人山形大学の機能強化等に関するタスクフォースの設置について
- 資料6-1 平成26年度科学研究費補助金応募及び内定状況(新規+継続)
- 資料6-2 平成26年度科学研究費補助金応募及び内定状況(新規のみ)
- 資料6-3 平成26年度科学研究費補助金応募及び内定状況(継続のみ)
- 資料6-4 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【新規+継続分】
- 資料6-5 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【新規分】
- 資料6-6 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【基盤研究(A)】【新規分】
- 資料6-7 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【基盤研究(B)】【新規分】
- 資料6-8 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【基盤研究(C)】【新規分】
- 資料6-9 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【(挑戦的)萌芽研究】【新規分】
- 資料6-10 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【若手研究(A)】【新規分】
- 資料6-11 科学研究費補助金応募・内定状況(平成19年度～平成26年度)【若手研究(B)】【新規分】
- 資料6-12 科研費(新規+継続)内定額状況グラフ
- 資料6-13 基盤研究(A)(新規分)内定額状況
- 資料6-14 基盤研究(C)(新規分)内定額状況
- 資料6-15 若手研究(A)(新規分)内定額状況
- 資料7 人件費の在り方に関する検討チームの設置について
- 資料8 平成26年度入試対策の進め方について
- 資料9 平成26年度山形大学知的財産本部構成員
- 資料10 平成26年度山形大学入試実施状況調(学部)
- 参考資料 スーパーグローバル大学創成支援について
- 参考資料 アクティブ・ラーニングを活用した山形大学科学コミュニケーター資格認定プログラム